

2015 年 4 月以降に当院にて慢性腎臓病ため腎生検を受けられた患者様へ

当院では、慢性腎臓病（CKD）の診療向上を目的として、腎生検組織を用いた研究を実施しています。本研究は、研究倫理審査委員会の承認を受けて実施するものです。

当院では、腎生検時に採取した検体について、医学研究に利用される場合があることをご説明し、ご同意をいただいております。本研究では、そのうち病理診断終了後に保存されている残余組織を使用します。

また、本研究の実施にあたっては、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究内容を当センターホームページで公開し、研究への利用を希望されない場合はお申し出いただけるようにしています。

課題名 腎生検組織における糸球体沈着物の質量分析による同定と疾患鑑別への応用に関する研究

1. 研究の対象

2015 年 4 月～現在までに、当院で慢性腎臓病の原疾患の診断のため腎生検を受けられた患者さんを対象としています。

2. 腎生検について

腎生検は、腎臓病の原因を調べるために腎臓の一部を採取し、顕微鏡で詳しく観察する検査です。

血液検査・尿検査・画像検査だけでは診断が難しい場合に行われます。

3. 研究目的・方法

腎疾患の中には、顕微鏡での観察だけでは沈着している物質の正体がわからず、確定診断に至らない場合があります。

本研究では、腎生検組織の一部をレーザーで切り出す方法（レーザーキャプチャーマイクロダイセクション法）を用いて、質量分析（LC-MS/MS）により沈着しているタンパク質を詳しく調べることを目的としています。

これにより、従来の顕微鏡による診断を、より分子レベルで裏付けることができ、診断の精度向上につながる可能性があります。

※本研究のために新たに血液や尿を採取することはありません。

※診療で得られた情報と保存されている腎生検組織のみを使用します。

※本研究のために新たに血液や尿を採取することはありません。

4. 研究期間

研究倫理審査委員会承認日 ～ 2030 年 3 月 31 日

5. 研究に用いる情報

以下の情報を使用します。

- 患者背景（年齢、性別、身長、体重、血圧、脈拍、原疾患、内服薬など）
- 問診票の内容
- 臨床検査（採血検査、尿検査、心電図、レントゲン、CT、エコーなど）
- 経過中の診療情報および転帰
- 腎生検で得られた病理組織（保存されているものの一部）

新たな検査や採血は行いません。

収集した情報は匿名化し、個人が特定されない形で研究に使用します。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら、下記までお問い合わせください。

また、患者さんまたは代理人の方が希望される場合、他の患者さんの個人情報や知的財産を損なわない範囲で、研究計画書や関連資料を閲覧することができます。

本研究への利用を希望されない場合は、下記までお申し出ください。

その場合でも診療上の不利益は一切ありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話：03-3964-1141 FAX：03-3964-1982

E-Mail: takashi_takei@tmghig.jp

研究責任者：

東京都健康長寿医療センター

腎臓内科・透析科部長 武井 卓